



ホームページ <http://www.city.inagi.tokyo.jp/>
携帯電話版 <http://www.city.inagi.tokyo.jp/i/>
(左のバーコードを読み取り機能付き携帯電話で読み取ってください)

みんなのために、自分のために、 取り組みましょう！地球温暖化対策

地球温暖化は現実の問題です

現在地球では、電気の利用や、石油・ガソリン・石炭の利用などの経済活動に伴って発生するCO₂などの「温室効果ガス」の影響により、地球の温度が上昇してしまう「温暖化」が世界規模で起こっています。

この地球温暖化が進行することにより、砂漠化の進展や氷原・氷床の減少などの直接的な影響の他、気温の上昇に耐えられない動植物の絶滅や、食料不足、記録がないほどの大規模な台風の頻発など、たくさんの方が起こってくるものと予想されます。

地球温暖化は、人の手でしか防ぐことはできません。これらは、その影響が連鎖し合い、加速度的に進行すると言われていいます。間に合わなくなってしまう前に、自分たちの手で対策に取り組みましょう。



地球も苦しそう...

太陽光発電システムなどの助成

都では4月から、一般住宅用太陽光発電システム及び太陽熱利用システムを、国では一般住宅用太陽光発電システムを設置する方に対して、経費の一部を助成します。環境負荷の少ないライフスタイルへの転換に、ぜひ助成制度をご利用ください。



太陽光発電システム

都の補助金額
太陽光 太陽光発電システム = 10万円 / kw
太陽熱 太陽熱温水器 = 9千円 / m²、ソーラーシステム = 1万6500円 / m² (グリーン熱証書の発行できるものは3万3千円 / m²)
国の補助金額
太陽光発電システム = 7万円 / kw
申請・問い合わせ 東京都地球温暖化防止活動推進センター (愛称 = クール・ネット東京) ☎03-5388-3472

ご家庭などで今から取り組める 地球温暖化防止対策

ご家庭で取り組みやすい地球温暖化対策としては、電気・ガス・水道・ガソリンの削減などの「省エネルギー」や、資源物の分別・収集への協力や無駄な物の購入・受け取りを控えるなどの「廃棄物の減量」、簡易包装や詰め替え可能な商品の選択など、環境負荷に配慮する「グリーン購入」などがあります。

物の製造や廃棄により発生する地球へのダメージ(環境負荷)を想像し、「謙虚」な生活を心掛けましょう。



夏のエアコンは28度設定に



風呂の残り湯は洗濯などに活用



健康のためにも車をやめ自転車



加減速を減らし低燃費を目指して



簡易包装や詰め替え商品を選択



一時的な利用はレンタルを活用



分別収集に協力し循環型社会へ



緑化を推進しCO₂を吸収固定

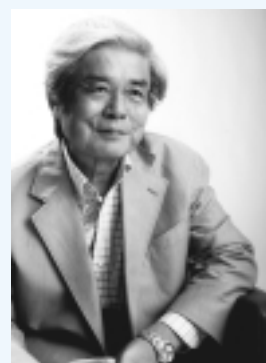
2009環境シンポジウムin稲城

養老孟司氏の講演会を開催します

「バカの壁」などのベストセラーでおなじみの養老孟司氏の講演会を実施します。講演会では、大の虫好きとしても知られ、国内外を昆虫採集に飛び回った経験を基に、地球温暖化に対する提言をいただきます。現在、申し込みを受け付けています。楽しくて知的な環境のお話を、皆さんも聞きにいらっしやいませんか。

期日 6月26日(金)
時間 午後6時20分～8時(午後5時30分開場)
会場 中央文化センターホール
iバス・自転車・徒歩などでのご来場に、ご協力いただきますようお願いいたします。

対象 市内在住・在勤・在学の方
定員 385人(先着順)
講師 養老 孟司氏(解剖学者・東京大学名誉教授)
講演テーマ 「虫眼鏡から見る地球の温暖化」
費用 無料
共催 首都圏エネルギー懇談会
申し込み方法 電話・ファクス・メールのいずれかの方法で申し込んでください。
ファクス・メールの場合は、代表者氏名・電話番号・住所地または勤務地の地区名・参加人数を記入してください。
申込期限 6月25日
申し込み・問い合わせ 環境課環境保全係 ㊟378-3310、メール kankyou@city.inagi.lg.jp



養老孟司氏

プロフィール

東京大学医学部卒業後、インターンを経て解剖学教室に入り、解剖学を専攻。東京大学医学部教授、北里大学教授(大学院医療人間科学)を歴任。1998年、東京大学名誉教授に就任。89年「からだの見方」(筑摩書房)でサントリー学芸賞、2003年「バカの壁」(新潮社)で毎日出版文化賞を受賞。06年、京都国際マンガミュージアム館長就任。「ヒトの見方」「脳に映る現代」「死の壁」「記憶がウソをつく!」など著書多数。



できることから始めよう！ 地球温暖化防止プロジェクト in 稲城

市では、稲城市民環境クラブとの協働により、オール東京62市区町村共同事業「みどり東京・温暖化防止プロジェクト」の一環として、様々な地球温暖化対策を実施しています。

夏の涼を楽しむ昔ながらの知恵「緑のカーテン」や、ちょっとした心掛けで地球を救う「エコドライバー宣言」、ご家族で楽しみながらできる環境学習「エコかるた」などの市の施策や、「白熱球一掃キャンペーン」などの東京都の施策に合わせてご参加いただき、一緒に地球温暖化対策を進めましょう。

楽しみながら環境学習を！ 「エコかるた」公開中

エコライフの実践行動や、温暖化の現状などについて、5・7・5調の標語と解説で伝える「エコかるた」を作成しました。市ホームページから印刷してご利用ください。

入手方法 市ホームページ(トップページ 暮らしの情報 環境・上下水道 「エコかるた」で楽しみながら環境学習を)からエコかるた(PDFファイル)をA4判の厚紙などに印刷し、切り抜いてください。



ご家族でどうぞ

ちょっとした心掛けが地球を救う！ 「エコドライバー宣言者」募集中



エコドライバー宣言者ステッカー。粘着シールかマグネットのどちらかを宣言者に差し上げます。

加減速の少ない運転や、車載物の減量などのエコドライブにより、排気ガスの排出やガソリンの消費を抑制する「エコドライバー宣言」にご参加ください。

ちょっとした心掛けが省エネにつながり、地球の未来を救います。

参加方法 稲城市エコドライバー宣言書(環境課で配布。市ホームページからも入手できます)を環境課の窓口、ファクス(☎378 - 3310)、メール(kanky@city.inagi.lg.jp)のいずれかの方法で提出してください。

ご存じですが 白熱球一掃作戦

東京都は、白熱電球を電球蛍光灯に換えることで、消費電力を最大80%程度削減でき、無理なく省エネが進む「白熱球一掃作戦」を展開中です。

3年間使用した場合の比較では、約4,700円お得になります。



協力店の目印です

夏の暑い日差しを遮ります！ 「緑のカーテン」で省エネを



緑のカーテン

窓際に展開することで、夏の暑い日差しを遮り、葉の周辺を冷却する効果のある昔ながらの知恵「緑のカーテン」を展開し、夏の涼を楽しみましょう。

環境課では、5月に展開用のネットと植物の種子などのセットをお配りし、現在約85世帯の方にモニターとして実践していただいています。

多少の残数がありますので、モニター希望の方は問い合わせてください。お一人様1セットとなります。

省エネ法が 改正されました！

4月1日から「エネルギーの使用の合理化に関する法律」(省エネ法)が改正され、エネルギー管理が義務付けられる対象が、事業所単位から事業者単位へと変更になりました。この結果、コンビニエンスストアやフランチャイズチェーン、事務所ビルなど対象となる事例が拡大します。

エネルギー管理

事業者は4月から1年間(4月~22年3月まで)、すべての工場・事業場のエネルギー使用量(原油換算値)を把握してください。

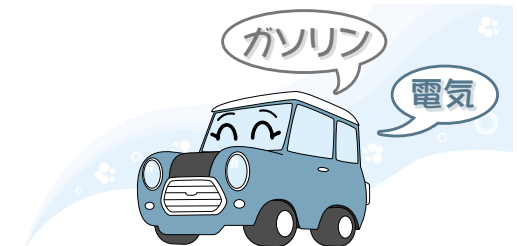
企業全体のエネルギー使用量の合計が1,500kL以上の場合、22年度に経済産業局へ届け出てください。

問い合わせ 関東経済産業局エネルギー対策課 ☎048 - 600 - 0364

低公害車への 買い換えチャンスです

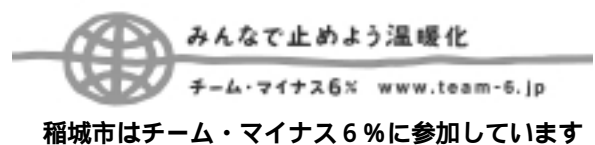
4月1日から新グリーン税制が開始されました。低公害車を対象とする自動車取得税・自動車重量税の減免範囲が拡大され、減免される税額も大きくなりました。ハイブリッド車・電気自動車・天然ガス自動車では重量税が全額免除され、新車購入の場合は取得税も全額免除となります。また、それ以外の登録車・軽自動車でも一定の基準を満たせば、重量税・取得税が50%~75%減税されます。

減免内容や対象となる車種一覧などにつきましては国土交通省ホームページや各自動車メーカーでご確認ください。



ハイブリッド車の例

活用しましょう！ 地球温暖化対策の情報サイト



インターネット上には、環境省のウェブサイトを始め、地球温暖化防止対策に向けた情報を掲載したサイトが充実しています。これらを参考にいただき、自分に合った温暖化対策を実践しましょう。

情報掲載サイトの代表例

- チームマイナス6%(京都議定書の履行に向けた、取り組み事例・参加者募集など) <http://www.team-6.jp/>
- 全国地球温暖化防止活動推進センター(地球温暖化の解説や、学習用資料を掲載) <http://www.jccca.org/>
- 東京都地球温暖化防止活動推進センター(事業者や家庭で実践できる環境対策方法を掲載) <http://www.tokyo-co2down.jp/>
- 省エネルギー推進センター(省エネ法の解説や、省エネの方法などを掲載) <http://www.eccj.or.jp/>
- E I C ネット(環境全般に関する情報掲載のほか、用語検索・質問掲示板を設置) <http://www.eic.or.jp/>
- 環境省(国の環境政策や、白書・統計資料などを掲載) <http://www.env.go.jp/>